

Rotary Club Weekly Report



46期 クラブテーマ

「ロータリーを感・動しよう」

ロータリー活動に参加することにより、
ロータリーを感じ、行動し、感動する

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

写真：苗木城跡

～本日のプログラム～

例会前：定例理事会

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. 開会点鐘 | 6. 出席報告、スマイルボックス発表 |
| 2. Rソング斉唱 | 7. 委員会、幹事報告 |
| 3. ゲスト・ビジターの紹介 | 8. 卓話の時間 |
| 4. 会長の時間 | 9. 閉会点鐘 |
| 5. 食事と交歓 | |

～出席報告～

11月18日(月)
 会員総数 55名
 免除者 2名
 36/53 67.92%
 補正出席率
 11月11日(月)
 69.81%

Coming Soon ～今後の例会プログラム～

- 12月2日(月) 通常例会(執行部)「クラブ年次総会・45周年実行委員会報告」
 12月9日(月) 通常例会(管理運営常任、出席委員会)
 12月16日(月) 通常例会(支援プログラム常任 米山奨学委員会)
 例会前：定例理事会
 12月23日(月) 忘年例会(親睦活動委員会 執行部)

Club&Local Events ～クラブ・地区の行事～

- 12月2日(月) 45周年実行委員会(更科 18:30) 出席：委員長、副委員長
 12月4日(水) 四クラブ会長幹事懇談会(しろやま 18:00 ホスト：JC)
 出席：南会長、小木曾幹事、事務局

～会場設営当番～

12/2(月)～
 12/23(月)まで
 荒井幹広君
 成瀬正之君
 幸脇利幸君
 鷹見憲三君

～本日のゲスト紹介～



岐阜県議会議員 ひらいわまさみつ 平岩正光 氏 1955年7月19日生れ

1975年3月	岐阜県立中津高校卒業
1979年3月	明治学院大学卒業
1995年～2006年	中津川市議会議員（3期）
2004年～2006年	中津川市議会議長（合併前後2年間）
2006年6月	岐阜県議会議員補欠選挙当選（1期）
2011年5月	厚生・環境委員会委員長（3期）
2016年5月	県政自民クラブ幹事長
2017年5月	岐阜県議会副議長（第125代）
2018年5月	自民党岐阜県連党記委員長
現在	自民党岐阜県連副幹事長

～会長の時間～ 南 裕之 会長



前回からの税金についての話で、今回は節税についてです。10月の消費税増税から全体的に増税傾向にあります。2020年からは給与所得控除額が引き下げられ、所得税は実質的にアップします。そこで節税策の一部を税理士の湊義和氏の話からの紹介です。

湊氏は「節税を『税金から我が身を守る』というディフェンスのテクニックとしてとらえない方がいい」といいます。「近年、税制を活用することで結果的に家計の資産を増やしたり、次世代の為に役立てようとしたりする仕組みが増えていきます。脱税に近いような節税テクニックを磨くのではなく、これらの税制を積極的に活用することで、ポジティブに節税すればいいのです。」では、どの様に税制を活用すべきなのか。湊氏によれば、「所得税で大事なものは、まず制度全体がどうなっているかを認識すること」だと言います。

まずは所得税制度の全体像を確認します。所得税がかかる所得は10種類に分類されます。そしてこの10種類の所得は、税率の掛け方が異なる「総合(合計)課税グループ」と「分離課税グループ」に分けられます。「総合課税グループ」は、基本的に通常の所得にかかるもの。収入が多ければ税金も多く負担してもらおうという発想で、所得が上がるにつれて税率も上がる「超過累進税率」です。一方の「分離課税グループ」は、臨時的にかかるもの。退職所得のように、一生の中の大事なイベントで入ってきたお金を、ごっそり持っていかれてしまうと生活が困難になる可能性が高いため、税金が安めに設定されています。

「この全体像が頭に入っていると、取るべき節税対策が見えてきます。つまり、現在自分のキャッシュフローが総合課税グループにある人は、分離課税グループに移すことで税金がグンと安くなります。このレーンチェンジする仕組みを知っておくことが重要です。」(湊氏)

会社員の税金関係は年末調整で会社が処理するため、自分では手の付けどころがないようにも思えます。しかし、自分でレーンチェンジできる仕組みもあります。その一つが、自分で決めた掛け金を積み立てて運用し、60歳以降に受け取る私的年金制度「iDeCo」です。「iDeCoに加入し一時金として受け取れば、それは退職所得となるので、給与所得の一部を退職所得にレーンチェンジしたことになります。iDeCoの運用先は銀行の定期預金でも認められるのに、活用している人は案外少ないです。」(湊氏)

また、株式の譲渡が分離課税グループであることも注目したいです。現在の所得税の最高税率は45%で住民税は10%なので、合計55%の税金が掛かります。これに対して株式はどんなに儲かっても税率は一律20.315%、厚倒的に有利です。

ベンチャー企業など、企業の創業期に関わった人たちの財産が圧倒的に残るのは、ストックオプション税制を利用していることが大きいです。自社の株式を売却するとき、給与所得ではなく譲渡所得で課税されるため、節税効果は非常に高くなります。

iDeCoもストックオプション税制も、増税傾向にある中で設定された、自ら資産を作ると同時に節税効果もある制度で、今後さらに同じような制度が作られていく可能性があるため、知見を広げておきましょう。

まだ続きがありますが、次回とさせていただきます。

以上で会長の時間とさせていただきます。ありがとうございました。



友愛の席：ゲスト浦崎氏と歓談



スマイル受付（親睦活動委員会）



会長の時間：南会長



会員慶事：皆出席表彰（南会長よりバッジの贈呈）



出席報告：園原出席委員長



スマイルボックス発表：加藤君



地区大会報告：二村会報委員長



卓話者紹介：丸山プログラム委員長



卓話講師：崎浦氏「岐阜県の観光振興施策について」

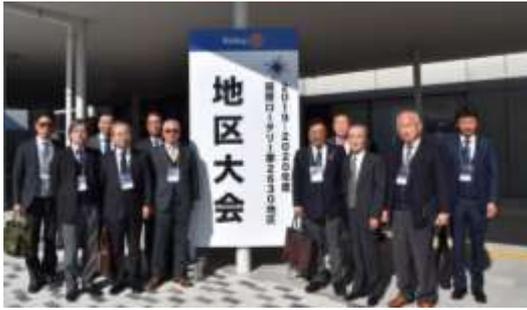


～スマイルボックス～

- 岐阜県商工労働部観光国際局長崎浦良典様ご多用の中当例会に御越し頂き有難うございます。感謝いたします。後程の卓話、宜しくお願ひいたします。・先週末11月16日(土)津で開催されました地区大会に多くのメンバーの皆様にご参加を頂きまして有難うございました。二村君には地区大会の報告を宜しくお願ひ致します。
会長 南 裕之 副会長 立木亮治 幹事 小木曾輝栄 丸山充信
- 崎浦様本日の卓話宜しくお願ひ致します。
- 皆出席表彰を有難うございます。 村上幸博 勝野正彦 二村国彦
- 11年皆出席表彰有難うございます。同期入会でありながら2年の差は大きいですね。 堀 正勝
- 皆出席表彰を有難うございます。納得がいけない方がいますが 郷原基幸
- 結婚記念日、妻の誕生日を祝っていただき有難うございます。 浅井達雄
- 先日はIDMにご利用頂き有難うございました。 佐古和也
- 地区大会欠席しましたのでお詫びのスマイルをいたします。 鷹見幸久
- 地区大会にバスを利用して頂き有難うございます。 後藤 正

～11月16日(土) 国際ロータリー第2630地区 地区大会～

津市産業・スポーツセンター（サオリーナ・メッセウイングみえ）



オープニング：三重大学吹奏楽団
会場はレスリング選手吉田沙保里に因んだ名称



辻 正敏ガバナー



記念講演講師：所 功 氏
テーマ：「令和」改元の画期的な意義

地区大会出席メンバー

- 南 裕之君 小木曾輝栄君 浅井達雄君
- 荒井幹広君 伊藤博行君 園原祐一君
- 丹羽大祐君 二村国彦君 古川和博君
- 村上幸博君 佐古和也君



桑名「うおせい」にて夕食会 「お疲れ様でした」

中津川センターRC「忘年例会」のご案内

日時 12月23日(月) 18:30～
場所 チキンハウス

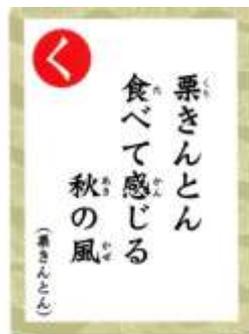
※出欠を取っています。ご出席をお願いいたします。

～他RC例会変更案内～

多治見西RC：11/28(木) 移動例会
(オースタット国際ホテル)
瑞浪RC：12/6(金) 家族例会
(大須演芸場他 12:30)

～中津川市郷土かるた～

資料：(社)中津川青年会議所



栗きんとん（中津川市全体）

中津川は山間地にあり山栗が多く収穫され、古くから干し栗・焼き栗・栗飯などのほか、茹でた栗の中身を取り出し細かくほぐし茶巾で絞った栗きんとんの原型も食されました。商品として販売されたのは明治の中頃と言われ、今日では中津川を代表する銘菓として広く知られ親しまれています。